

第3回プロが教える安全登山講座第2回基調講演の報告

- 1、日時；2017年11月8日（水）、18：00～20：00
- 2、会場；カモシカスポーツ山の店横浜店 会議室にて
- 3、参加者；69名（スタッフ；上村、安村）
- 4、講師；ゲストスピーカー金邦夫氏、コーディネーター小林千穂氏
- 5、挨拶；①司会挨拶と今回の説明；山指協安村
②主催者挨拶；山指協上村理事
③協力団体挨拶；GoALP 橋本氏、神奈川県労山入木田理事長
④H28のjRO会員の遭難報告とjROの紹介；jRO 中嶋氏
- 6、対談；テーマ「すぐそこにある遭難事故」
第1回での岩崎元郎氏の「登山は危険」という指摘に続き、
「登山にはどのような危険があるのか？」を、
金氏と小林氏の対談で話し合ってもらった。
プロジェクターと配布資料で、全国の遭難実態と奥多摩での遭難実態と遭難事例の説明が
なされ、
遭難のキーワードは「単独、高齢、初心者、男性」など、遭難防止のための注意と指摘がな
された。
- 7、著書のサイン会；対談終了後、金氏「すぐそこにある遭難事故」13冊、
小林氏「もっと楽しむ山登り」9冊、「DVD 穂高」2冊を販売し、サイン会を行った。
- 8、サイン会終了後、金さんを囲み、17名で2階居酒屋で懇親会を行った。

